

YOKOSHIN NEWS

平成 30 年 3 月 29 日
横 浜 信 用 金 庫

《よこしん》景気動向調査結果について

－平成 30 年 1～3 月期実績、4～6 月期予想－

横浜信用金庫(理事長 大前 茂)では、定例(四半期)の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

【業況判断DI】

(全業種総合)業況 DI は悪化、来期も悪化するもプラスを維持する見込み

- 今期(平成30年1～3月期)の全業種総合業況判断DIは、前期比2.7ポイント低下の7.3と悪化した。来期は、今期比0.3ポイント低下の7.0と悪化するもプラスの維持を見込んでいる。
- 製造業の今期業況判断DIは、前期比4.1ポイント低下の14.6となった。来期は、今期比0.5ポイント上昇の15.1を見込んでいる。
- 非製造業の今期業況判断DIは、前期比2.0ポイント低下の3.6となった。来期は、今期比0.6ポイント低下の3.0を見込んでいる。

【特別調査】「経営者の健康管理と事業の継続について」

- 社長(代表者)が健康診断を受ける頻度「1年に1回以上」(85.8%)
- 社長(代表者)の休養中の業務継続「通常通りの業務継続が可能」(49.4%)
- 社長(代表者)が休養中の懸念事項「営業機能や販売機能の低下」(42.9%)
- 社長(代表者)が休養中の事業代行者は「親族(配偶者・子供など)」とする回答が 45.0%、「親族以外の役員・従業員」は 40.6%

<調査概要>

調査対象:当金庫取引先(法人・個人事業者)774先 有効回答数:757先
調査方法:各営業店職員による聞き取り調査 調査時期:平成30年3月上旬

※ その他詳細につきましては、「《よこしん》HP⇒法人のお客さま⇒[景気動向調査](#)」をご覧ください。

* 本件に関するお問い合わせ先 * 総合企画部: 汐見、石井 電話: 045-680-6912



横浜信用金庫